

「市民（成人）の生涯学習活動に関する実態調査」 報告書の概要 No. 1

このアンケート調査は、市民のみなさまの生涯学習に対する意識や活動の現状などをお伺いすることで、日常の課題やニーズを具体化し、市民のみなさまの生涯学習活動を支援し、充実を図ることを目的として、平成24年度に引き続き実施しました。

ご協力いただきました市民のみなさま及びご指導をいただきました関係各位に深く感謝し、お礼を申し上げます。

平成30年 3月

千葉市生涯学習センター 所長 遠藤 悟

1. 調査方法

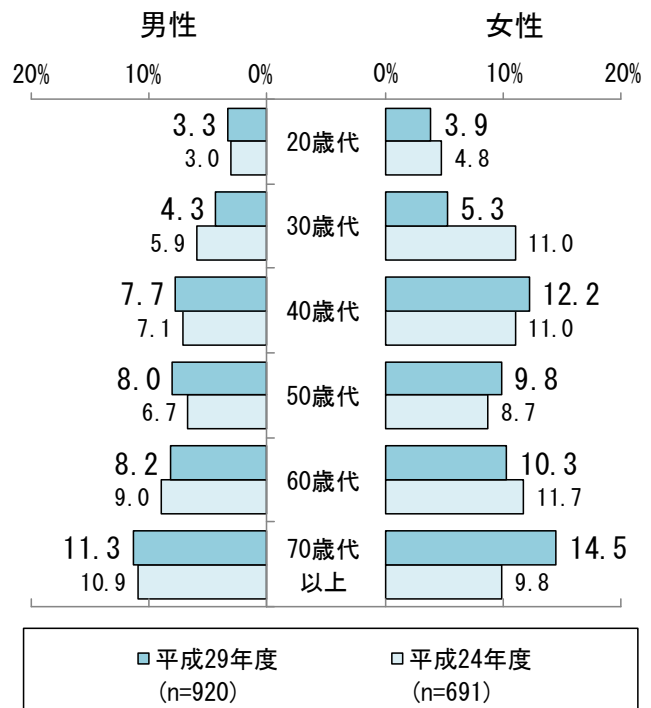
- (1) 調査区域 : 千葉市全域
- (2) 調査対象 : 平成29年11月15日現在、千葉市在住の20歳以上の男女2,500人
- (3) 対象抽出方法 : 住民基本台帳からの層化無作為抽出
- (4) 調査方法 : メール便配布・郵送回収
- (5) 調査期間 : 平成29年12月15日～平成30年1月12日

2. 回答者

●性・年代

※上段：回収数(人)、下段：構成比(%)

		平成29年度	平成24年度
男性	20歳代	30 3.3%	21 3.0%
	30歳代	40 4.3%	41 5.9%
	40歳代	71 7.7%	49 7.1%
	50歳代	74 8.0%	46 6.7%
	60歳代	75 8.2%	62 9.0%
	70歳代以上	104 11.3%	75 10.9%
	計	394 42.8%	294 42.5%
	女性	20歳代	36 3.9%
30歳代		49 5.3%	76 11.0%
40歳代		112 12.2%	76 11.0%
50歳代		90 9.8%	60 8.7%
60歳代		95 10.3%	81 11.7%
70歳代以上		133 14.5%	68 9.8%
計		515 56.0%	394 57.0%
無回答		11 1.2%	3 3.0%
総計	920 100.0%	691 100.0%	



※無回答 (平成29年度…1.2% / 平成24年度…3.0%)

「市民（成人）の生涯学習活動に関する実態調査」 報告書の概要 No. 2

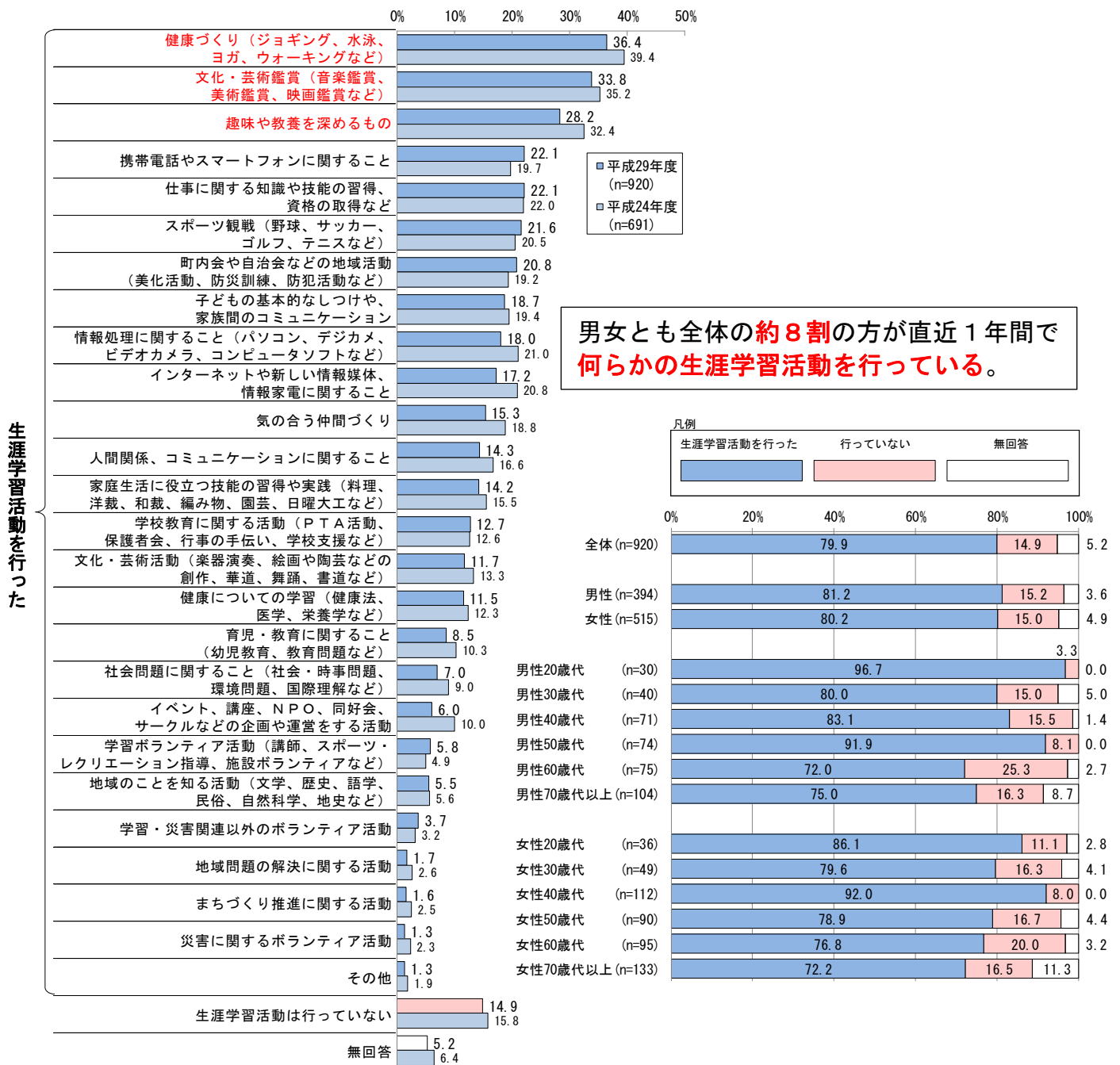
3. 要約

（1）直近1年間の生涯学習活動の実態について

ア 直近1年間に行った生涯学習活動（実態）【全体】【性・年代別】

問 次の選択肢は生涯学習活動といえるものです。この中で、あなたはこの1年間でどのような生涯学習活動をしましたか。（複数回答）

「健康づくり（36.4%）」「文化・芸術鑑賞（33.8%）」「趣味や教養を深めるもの（28.2%）」の3つが高い。



「市民（成人）の生涯学習活動に関する実態調査」 報告書の概要 No. 3

ア 直近1年間に行った生涯学習活動（実態）【性・年代別】

問 次の選択肢は生涯学習活動といえるものです。この中で、あなたはこの1年間でのどのような生涯学習活動をしましたか。（複数回答）

50歳代以下の現役世代の男性は「**仕事や資格に関連した活動**」、30歳代の子育て世代の女性は「**子どもに関する活動**」、60歳代以上の高齢世代は男女とも「**健康づくりに関する活動**」を主に行う傾向にある。

男性20歳代 (n=30)		女性20歳代 (n=36)	
1位	情報処理に関すること (56.7%)	1位	文化・芸術鑑賞 (55.6%)
2位	趣味や教養を深めるもの (53.3%)	2位	仕事に関する知識や技能、資格の習得 (44.4%)
3位	仕事に関する知識や技能、資格の習得 (46.7%)	3位	携帯電話やスマートフォン (36.1%)
3位	人間関係、コミュニケーション (46.7%)	4位	趣味や教養を深めるもの (27.8%)
5位	文化・芸術鑑賞 (43.3%)	4位	子どもの基本的なしつけ (27.8%)
5位	スポーツ観戦 (43.3%)		
5位	インターネットや新しい情報媒体 (43.3%)		

男性30歳代 (n=40)		女性30歳代 (n=49)	
1位	仕事に関する知識や技能、資格の習得 (42.5%)	1位	子どもの基本的なしつけ (44.9%)
2位	携帯電話やスマートフォン (32.5%)	2位	文化・芸術鑑賞 (34.7%)
3位	子どもの基本的なしつけ (27.5%)	3位	スポーツ観戦 (26.5%)
3位	インターネットや新しい情報媒体 (27.5%)	3位	育児・教育に関すること (26.5%)
5位	文化・芸術鑑賞 (25.0%)	5位	携帯電話やスマートフォン (24.5%)
5位	趣味や教養を深めるもの (25.0%)	5位	学校教育に関する活動 (24.5%)

男性40歳代 (n=71)		女性40歳代 (n=112)	
1位	仕事に関する知識や技能、資格の習得 (40.8%)	1位	学校教育に関する活動 (49.1%)
1位	スポーツ観戦 (40.8%)	2位	子どもの基本的なしつけ (44.6%)
3位	子どもの基本的なしつけ (36.6%)	3位	文化・芸術鑑賞 (38.4%)
4位	趣味や教養を深めるもの (35.2%)	4位	健康づくり (36.6%)
5位	文化・芸術鑑賞 (33.8%)	5位	仕事に関する知識や技能、資格の習得 (29.5%)

男性50歳代 (n=74)		女性50歳代 (n=90)	
1位	仕事に関する知識や技能、資格の習得 (51.4%)	1位	文化・芸術鑑賞 (46.7%)
2位	健康づくり (44.6%)	2位	健康づくり (42.2%)
3位	趣味や教養を深めるもの (40.5%)	3位	趣味や教養を深めるもの (25.6%)
4位	携帯電話やスマートフォン (39.2%)	4位	携帯電話やスマートフォン (24.4%)
5位	情報処理に関すること (37.8%)	4位	仕事に関する知識や技能、資格の習得 (24.4%)

男性60歳代 (n=75)		女性60歳代 (n=95)	
1位	健康づくり (37.3%)	1位	健康づくり (37.9%)
2位	文化・芸術鑑賞 (28.0%)	1位	文化・芸術鑑賞 (37.9%)
3位	スポーツ観戦 (25.3%)	3位	趣味や教養を深めるもの (29.5%)
3位	生涯学習活動は行っていない (25.3%)	4位	町内会や自治会などの地域活動 (25.3%)
5位	趣味や教養を深めるもの (22.7%)	5位	生涯学習活動は行っていない (20.0%)

男性70歳代以上 (n=104)		女性70歳代以上 (n=133)	
1位	健康づくり (39.4%)	1位	健康づくり (41.4%)
2位	町内会や自治会などの地域活動 (37.5%)	2位	町内会や自治会などの地域活動 (26.3%)
3位	趣味や教養を深めるもの (27.9%)	3位	趣味や教養を深めるもの (24.8%)
4位	文化・芸術鑑賞 (26.9%)	4位	文化・芸術鑑賞 (23.3%)
5位	スポーツ観戦 (22.1%)	5位	気の合う仲間づくり (22.6%)

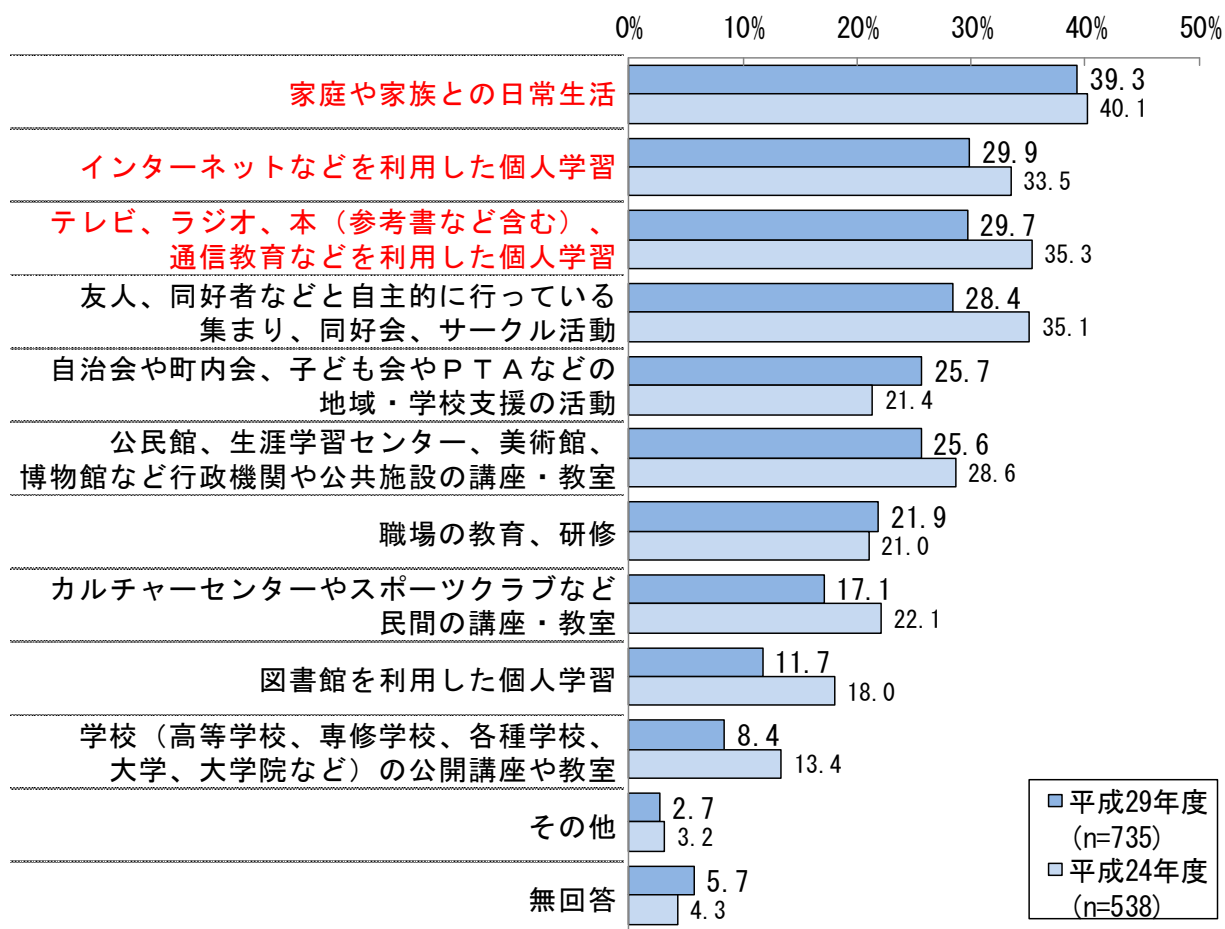
「市民（成人）の生涯学習活動に関する実態調査」 報告書の概要 No. 4

イ 直近1年間の生涯学習活動の機会・方法（実態）【全体】

【直近1年間に生涯学習活動をした方にお伺いします】

問 あなたはどのような機会・方法で生涯学習活動を行いましたか。（複数回答）

「家庭や家族との日常生活」が39.3%と最も高い。次いで「インターネットなどを利用した個人学習（29.9%）」、「テレビ、ラジオ、本（参考書など含む）、通信教育などを利用した個人学習（29.7%）」など。



「市民（成人）の生涯学習活動に関する実態調査」 報告書の概要 No. 5

イ 直近1年間の生涯学習活動の機会・方法（実態）【性・年代別】

【直近1年間に生涯学習活動をした方にお伺いします】

問 あなたはどのような機会・方法で生涯学習活動を行いましたか。（複数回答）

50歳代以下の現役世代では、男女とも個人学習や家庭や家族との日常生活など、家庭内の活動を行っているのに対して、70歳代以上は、サークル活動や、公共機関や公共施設の講座・教室などに参加する方が増える傾向にある。

男性20歳代 (n=29)		女性20歳代 (n=31)	
1位	インターネットなどを利用した個人学習 (65.5%)	1位	インターネットなどを利用した個人学習 (58.1%)
2位	テレビ、ラジオ、本、通信教育などを利用した個人学習 (55.2%)	2位	家庭や家族との日常生活 (51.6%)
3位	職場の教育、研修 (34.5%)	3位	職場の教育、研修 (41.9%)
男性30歳代 (n=32)		女性30歳代 (n=39)	
1位	インターネットなどを利用した個人学習 (46.9%)	1位	家庭や家族との日常生活 (69.2%)
2位	家庭や家族との日常生活 (43.8%)	2位	自主的に行っている集まり、同好会、サークル活動 (30.8%)
3位	職場の教育、研修 (31.3%)	2位	職場の教育、研修 (30.8%)
男性40歳代 (n=59)		女性40歳代 (n=103)	
1位	家庭や家族との日常生活 (54.2%)	1位	家庭や家族との日常生活 (53.4%)
2位	職場の教育、研修 (42.4%)	2位	地域・学校支援の活動 (36.9%)
3位	インターネットなどを利用した個人学習 (39.0%)	3位	テレビ、ラジオ、本、通信教育などを利用した個人学習 (35.9%)
男性50歳代 (n=68)		女性50歳代 (n=71)	
1位	テレビ、ラジオ、本、通信教育などを利用した個人学習 (55.9%)	1位	家庭や家族との日常生活 (42.3%)
2位	インターネットなどを利用した個人学習 (50.0%)	2位	インターネットなどを利用した個人学習 (35.2%)
3位	職場の教育、研修 (47.1%)	3位	テレビ、ラジオ、本、通信教育などを利用した個人学習 (32.4%)
		3位	カルチャーセンターなど民間の講座・教室 (32.4%)
男性60歳代 (n=54)		女性60歳代 (n=73)	
1位	家庭や家族との日常生活 (38.9%)	1位	自主的に行っている集まり、同好会、サークル活動 (32.9%)
2位	地域・学校支援の活動 (29.6%)	2位	行政機関や公共施設の講座・教室 (30.1%)
3位	自主的に行っている集まり、同好会、サークル活動 (25.9%)	3位	テレビ、ラジオ、本、通信教育などを利用した個人学習 (27.4%)
		3位	地域・学校支援の活動 (27.4%)
男性70歳代以上 (n=78)		女性70歳代以上 (n=96)	
1位	自主的に行っている集まり、同好会、サークル活動 (34.6%)	1位	行政機関や公共施設の講座・教室 (51.0%)
2位	地域・学校支援の活動 (30.8%)	2位	自主的に行っている集まり、同好会、サークル活動 (37.5%)
3位	家庭や家族との日常生活 (28.2%)	3位	地域・学校支援の活動 (28.1%)

「市民（成人）の生涯学習活動に関する実態調査」 報告書の概要 No. 6

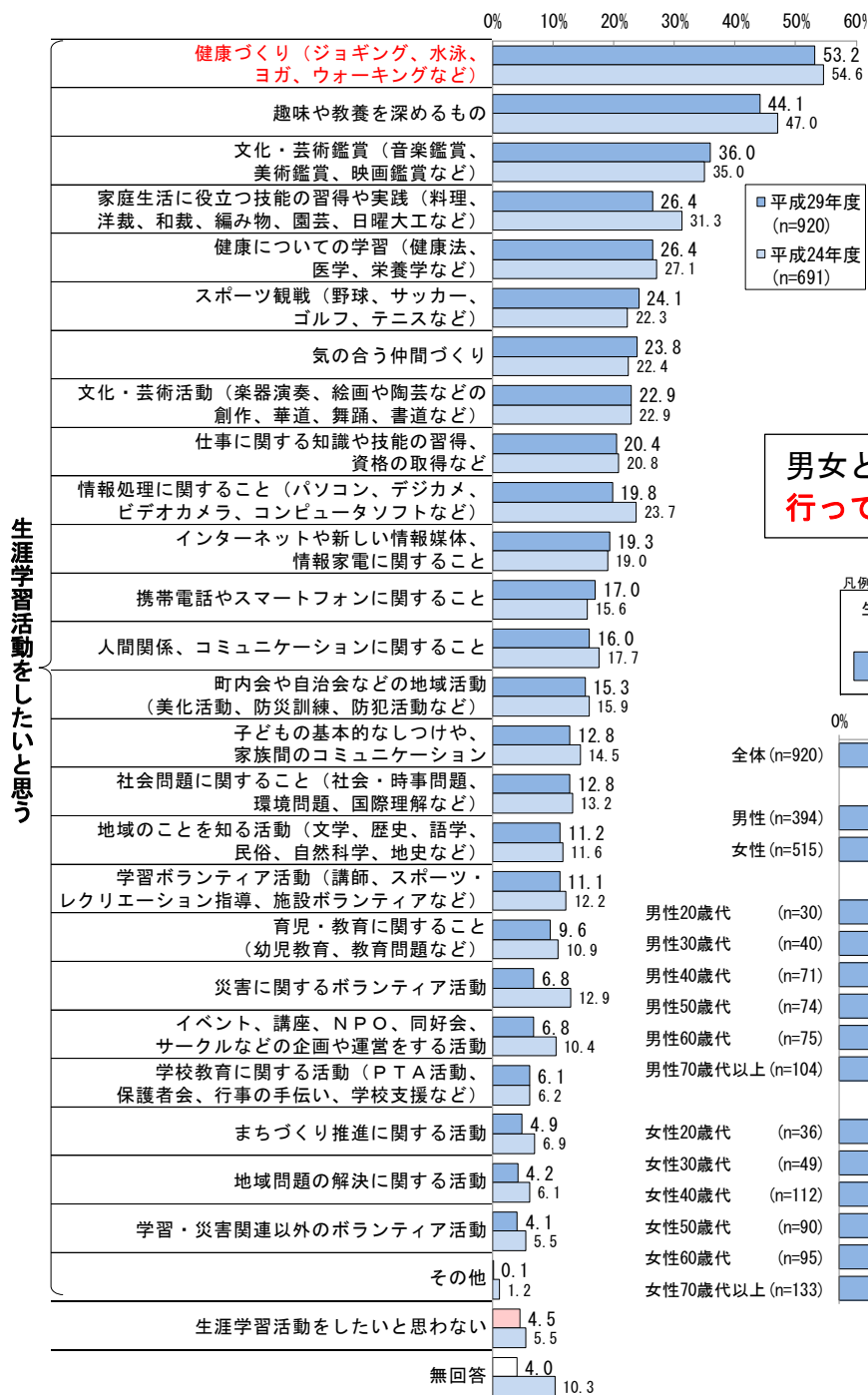
（2）今後の生涯学習活動の意向について

ア 行ってみたい生涯学習活動（意向）【全体】【性・年代別】

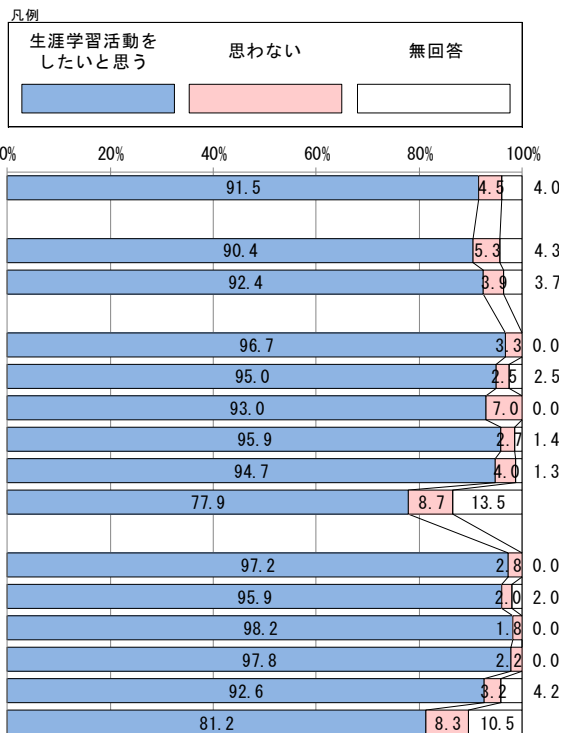
問 あなたは今後、どのような生涯学習活動をしてみたいですか。（複数回答）

※現在行っていることも、今後続けたいと思う場合は選んでください。

「健康づくり」が53.2%と最も高い。



男女とも全体の9割以上の方が活動を行ってみたいと思っている。



「市民（成人）の生涯学習活動に関する実態調査」 報告書の概要 No. 7

ア 行ってみたい生涯学習活動（意向）【性・年代別】

問 あなたは今後、どのような生涯学習活動をしてみたいですか。（複数回答）
※現在行っていることも、今後続けたいと思う場合は選んでください。

自身の**健康づくり**に関心の高い方が男女年代問わず多くいる。

男性20歳代 (n=30)			女性20歳代 (n=36)		
1位	趣味や教養を深めるもの	(60.0%)	1位	健康づくり	(52.8%)
2位	仕事に関する知識や技能、資格の習得	(53.3%)	1位	文化・芸術鑑賞	(52.8%)
2位	インターネットや新しい情報媒体	(53.3%)	3位	仕事に関する知識や技能、資格の習得	(50.0%)
4位	情報処理に関すること	(50.0%)	4位	家庭生活に役立つ技能	(44.4%)
5位	健康づくり	(43.3%)	4位	気の合う仲間づくり	(44.4%)
5位	携帯電話やスマートフォン	(43.3%)	4位	人間関係、コミュニケーション	(44.4%)
5位	人間関係、コミュニケーション	(43.3%)			

男性30歳代 (n=40)			女性30歳代 (n=49)		
1位	健康づくり	(45.0%)	1位	健康づくり	(55.1%)
2位	スポーツ観戦	(42.5%)	2位	文化・芸術鑑賞	(38.8%)
3位	仕事に関する知識や技能、資格の習得	(37.5%)	2位	家庭生活に役立つ技能	(38.8%)
4位	趣味や教養を深めるもの	(30.0%)	4位	仕事に関する知識や技能、資格の習得	(36.7%)
4位	インターネットや新しい情報媒体	(30.0%)	5位	文化・芸術活動	(34.7%)
			5位	子どもの基本的なしつけ	(34.7%)

男性40歳代 (n=71)			女性40歳代 (n=112)		
1位	健康づくり	(52.1%)	1位	健康づくり	(66.1%)
2位	趣味や教養を深めるもの	(47.9%)	2位	趣味や教養を深めるもの	(58.0%)
3位	文化・芸術鑑賞	(36.6%)	3位	文化・芸術鑑賞	(44.6%)
3位	スポーツ観戦	(36.6%)	4位	仕事に関する知識や技能、資格の習得	(34.8%)
5位	仕事に関する知識や技能、資格の習得	(28.2%)	5位	家庭生活に役立つ技能	(33.0%)

男性50歳代 (n=74)			女性50歳代 (n=90)		
1位	趣味や教養を深めるもの	(56.8%)	1位	健康づくり	(65.6%)
2位	健康づくり	(51.4%)	2位	趣味や教養を深めるもの	(55.6%)
3位	スポーツ観戦	(39.2%)	3位	文化・芸術鑑賞	(48.9%)
4位	文化・芸術鑑賞	(35.1%)	4位	文化・芸術活動	(35.6%)
5位	インターネットや新しい情報媒体	(32.4%)	5位	情報処理に関すること	(32.2%)

男性60歳代 (n=75)			女性60歳代 (n=95)		
1位	健康づくり	(62.7%)	1位	健康づくり	(56.8%)
2位	趣味や教養を深めるもの	(42.7%)	2位	趣味や教養を深めるもの	(46.3%)
3位	文化・芸術鑑賞	(32.0%)	3位	文化・芸術鑑賞	(45.3%)
4位	インターネットや新しい情報媒体	(28.0%)	4位	文化・芸術活動	(36.8%)
5位	スポーツ観戦	(26.7%)	5位	家庭生活に役立つ技能	(33.7%)
5位	情報処理に関すること	(26.7%)	5位	健康についての学習	(33.7%)

男性70歳代以上 (n=104)			女性70歳代以上 (n=133)		
1位	健康づくり	(39.4%)	1位	健康づくり	(42.1%)
2位	趣味や教養を深めるもの	(31.7%)	2位	趣味や教養を深めるもの	(33.1%)
3位	町内会や自治会などの地域活動	(29.8%)	3位	健康についての学習	(30.8%)
4位	文化・芸術鑑賞	(27.9%)	4位	気の合う仲間づくり	(28.6%)
5位	スポーツ観戦	(26.0%)	5位	文化・芸術鑑賞	(23.3%)

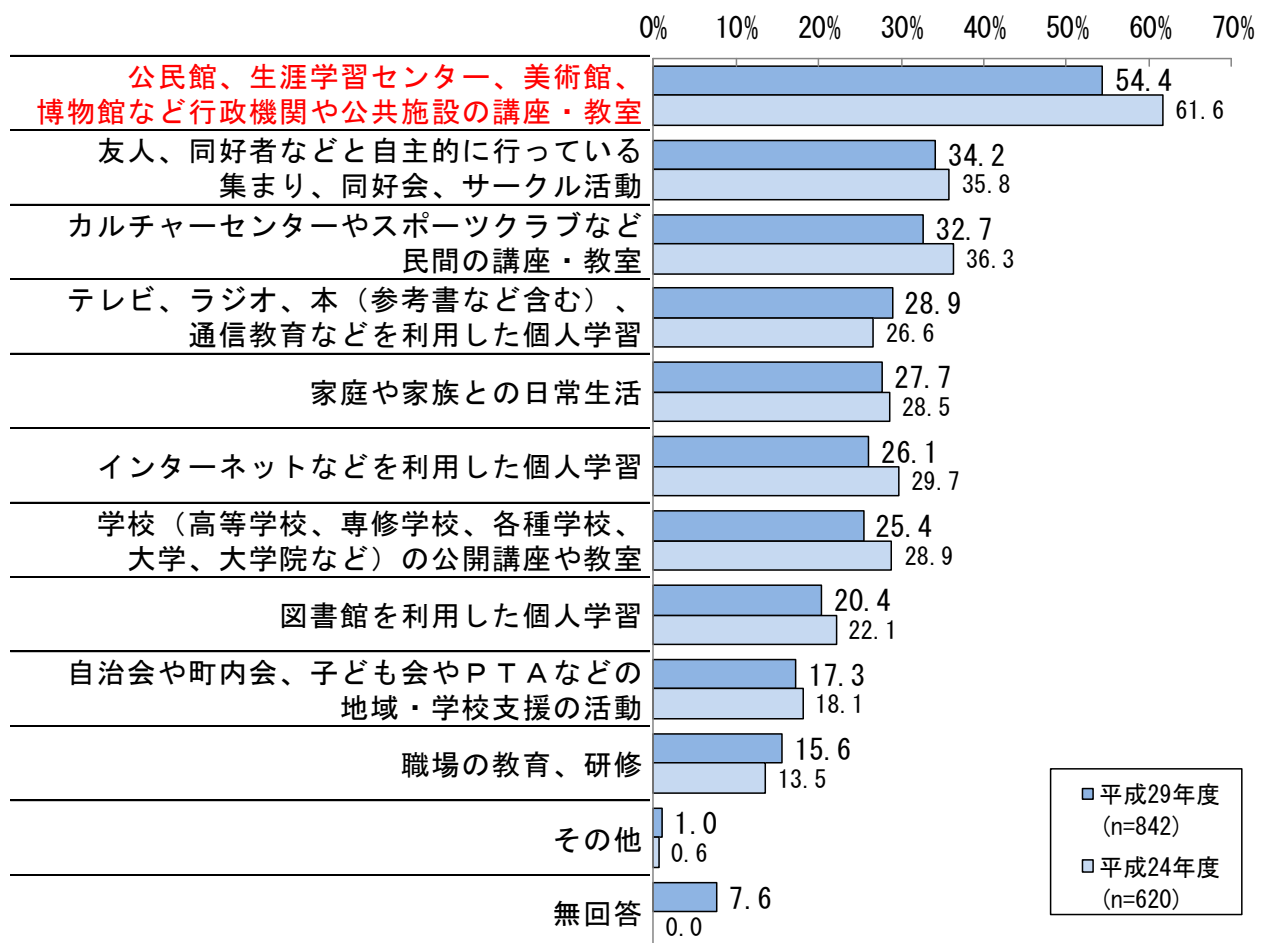
「市民（成人）の生涯学習活動に関する実態調査」 報告書の概要 No. 8

イ 行ってみたい生涯学習活動の機会・方法（意向）【全体】

【生涯学習活動をしてみたい方にお伺いします】

問 あなたは生涯学習活動をするにあたって、どのような機会・方法が望ましいとお考えですか。（複数回答）

「公民館、生涯学習センター、美術館、博物館など行政機関や公共施設の講座・教室」が54.4%と最も高い。



「市民（成人）の生涯学習活動に関する実態調査」 報告書の概要 No. 9

イ 行ってみたい生涯学習活動の機会・方法（意向）【性・年代別】

【生涯学習活動をしてみたい方にお伺いします】

問 あなたは生涯学習活動をするにあたって、どのような機会・方法が望ましいとお考えですか。（複数回答）

すべての世代で、**行政機関や公共施設が行う講座や教室**に高い関心がある。
50歳代以下の現役世代では**職場の教育・研修**、**インターネットなどを利用した個人学習**、**家庭や家族との日常生活**にも関心がある。

男性20歳代 (n=29)			女性20歳代 (n=35)		
1位	職場の教育、研修	(55.2%)	1位	行政機関や公共施設の講座・教室	(45.7%)
2位	インターネットなどを利用した個人学習	(48.3%)	1位	家庭や家族との日常生活	(45.7%)
3位	行政機関や公共施設の講座・教室	(44.8%)	1位	職場の教育、研修	(45.7%)
3位	テレビ、ラジオ、本、通信教育などを利用した個人学習	(44.8%)			

男性30歳代 (n=38)			女性30歳代 (n=47)		
1位	インターネットなどを利用した個人学習	(39.5%)	1位	行政機関や公共施設の講座・教室	(59.6%)
2位	行政機関や公共施設の講座・教室	(36.8%)	2位	家庭や家族との日常生活	(42.6%)
2位	テレビ、ラジオ、本、通信教育などを利用した個人学習	(36.8%)	3位	カルチャーセンターなど民間の講座・教室	(40.4%)

男性40歳代 (n=66)			女性40歳代 (n=110)		
1位	行政機関や公共施設の講座・教室	(43.9%)	1位	行政機関や公共施設の講座・教室	(60.0%)
1位	家庭や家族との日常生活	(43.9%)	2位	カルチャーセンターなど民間の講座・教室	(54.5%)
1位	インターネットなどを利用した個人学習	(43.9%)	3位	家庭や家族との日常生活	(38.2%)

男性50歳代 (n=71)			女性50歳代 (n=88)		
1位	行政機関や公共施設の講座・教室	(56.3%)	1位	行政機関や公共施設の講座・教室	(67.0%)
2位	インターネットなどを利用した個人学習	(43.7%)	2位	カルチャーセンターなど民間の講座・教室	(43.2%)
3位	テレビ、ラジオ、本、通信教育などを利用した個人学習	(39.4%)	3位	学校の公開講座や教室	(40.9%)

男性60歳代 (n=71)			女性60歳代 (n=88)		
1位	行政機関や公共施設の講座・教室	(47.9%)	1位	行政機関や公共施設の講座・教室	(73.9%)
2位	カルチャーセンターなど民間の講座・教室	(36.6%)	2位	自主的に行っている集まり、同好会、サークル活動	(37.5%)
3位	学校の公開講座や教室	(29.6%)	2位	カルチャーセンターなど民間の講座・教室	(37.5%)

男性70歳代以上 (n=81)			女性70歳代以上 (n=108)		
1位	行政機関や公共施設の講座・教室	(44.4%)	1位	行政機関や公共施設の講座・教室	(50.0%)
2位	自主的に行っている集まり、同好会、サークル活動	(38.3%)	2位	自主的に行っている集まり、同好会、サークル活動	(42.6%)
3位	家庭や家族との日常生活	(24.7%)	3位	地域・学校支援の活動	(24.1%)

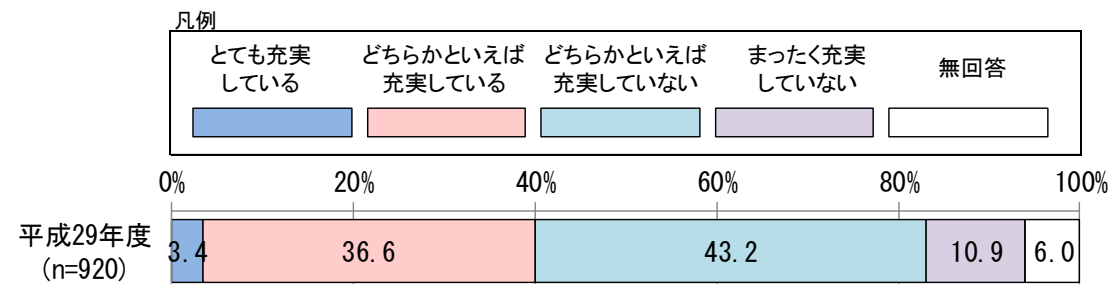
「市民（成人）の生涯学習活動に関する実態調査」 報告書の概要 No. 10

（3）生涯学習活動に関する情報について

ア 情報の充実度【全体】

問 あなたは生涯学習活動に関する情報が充実していると感じますか。（単一回答）

「どちらかといえば充実していない」が43.2%と最も高い。

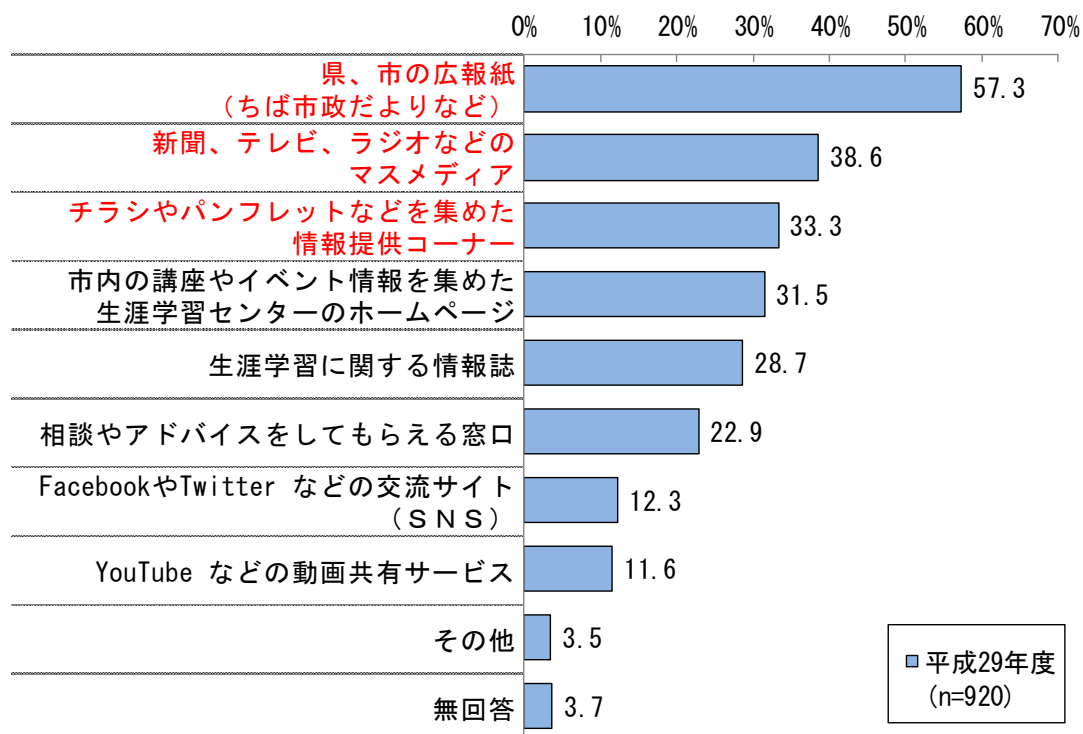


※前回調査なし

イ 望ましい情報源【全体】

問 あなたが生涯学習活動に関する情報を入手したいときに、望ましい情報源は何ですか。（複数回答）

「**県、市の広報紙（ちば市政だよりなど）**」が57.3%と突出して高い。次いで「**新聞、テレビ、ラジオなどのマスメディア**（38.6%）」、「**チラシやパンフレットなどを集めた情報提供コーナー**（33.3%）」など。



※前回調査なし

「市民（成人）の生涯学習活動に関する実態調査」 報告書の概要 No. 11

イ 望ましい情報源【性・年代別】

問 あなたが生涯学習活動に関する情報を入手したいときに、望ましい情報源は何ですか。（複数回答）

男女とも20歳代では「**FacebookやTwitterなどの交流サイト（SNS）**」が最も高く、「**YouTubeなどの動画共有サービス**」も高い。

男性20歳代 (n=30)			女性20歳代 (n=36)		
1位	FacebookやTwitterなどの交流サイト（SNS）	(53.3%)	1位	FacebookやTwitterなどの交流サイト（SNS）	(55.6%)
2位	新聞、テレビ、ラジオなどのマスメディア	(50.0%)	2位	YouTubeなどの動画共有サービス	(41.7%)
3位	YouTubeなどの動画共有サービス	(40.0%)	3位	県、市の広報紙（ちば市政だよりなど）	(33.3%)
			3位	新聞、テレビ、ラジオなどのマスメディア	(33.3%)
男性30歳代 (n=40)			女性30歳代 (n=49)		
1位	県、市の広報紙（ちば市政だよりなど）	(52.5%)	1位	県、市の広報紙（ちば市政だよりなど）	(61.2%)
2位	生涯学習センターのホームページ	(40.0%)	2位	チラシなどを集めた情報提供コーナー	(49.0%)
3位	新聞、テレビ、ラジオなどのマスメディア	(35.0%)	3位	生涯学習センターのホームページ	(40.8%)
3位	チラシなどを集めた情報提供コーナー	(35.0%)			
男性40歳代 (n=71)			女性40歳代 (n=112)		
1位	新聞、テレビ、ラジオなどのマスメディア	(43.7%)	1位	県、市の広報紙（ちば市政だよりなど）	(59.8%)
2位	県、市の広報紙（ちば市政だよりなど）	(42.3%)	2位	チラシなどを集めた情報提供コーナー	(43.8%)
3位	生涯学習センターのホームページ	(40.8%)	3位	生涯学習センターのホームページ	(39.3%)
男性50歳代 (n=74)			女性50歳代 (n=90)		
1位	生涯学習センターのホームページ	(55.4%)	1位	県、市の広報紙（ちば市政だよりなど）	(65.6%)
2位	県、市の広報紙（ちば市政だよりなど）	(48.6%)	2位	生涯学習センターのホームページ	(51.1%)
3位	新聞、テレビ、ラジオなどのマスメディア	(39.2%)	3位	チラシなどを集めた情報提供コーナー	(45.6%)
男性60歳代 (n=75)			女性60歳代 (n=95)		
1位	県、市の広報紙（ちば市政だよりなど）	(56.0%)	1位	県、市の広報紙（ちば市政だよりなど）	(73.7%)
2位	新聞、テレビ、ラジオなどのマスメディア	(49.3%)	2位	チラシなどを集めた情報提供コーナー	(40.0%)
3位	生涯学習センターのホームページ	(36.0%)	3位	新聞、テレビ、ラジオなどのマスメディア	(34.7%)
			3位	生涯学習に関する情報誌	(34.7%)
男性70歳代以上 (n=104)			女性70歳代以上 (n=133)		
1位	県、市の広報紙（ちば市政だよりなど）	(57.7%)	1位	県、市の広報紙（ちば市政だよりなど）	(66.9%)
2位	新聞、テレビ、ラジオなどのマスメディア	(42.3%)	2位	新聞、テレビ、ラジオなどのマスメディア	(38.3%)
3位	相談やアドバイスをしてもらえる窓口	(25.0%)	3位	チラシなどを集めた情報提供コーナー	(26.3%)

「市民（成人）の生涯学習活動に関する実態調査」 報告書の概要 No. 12

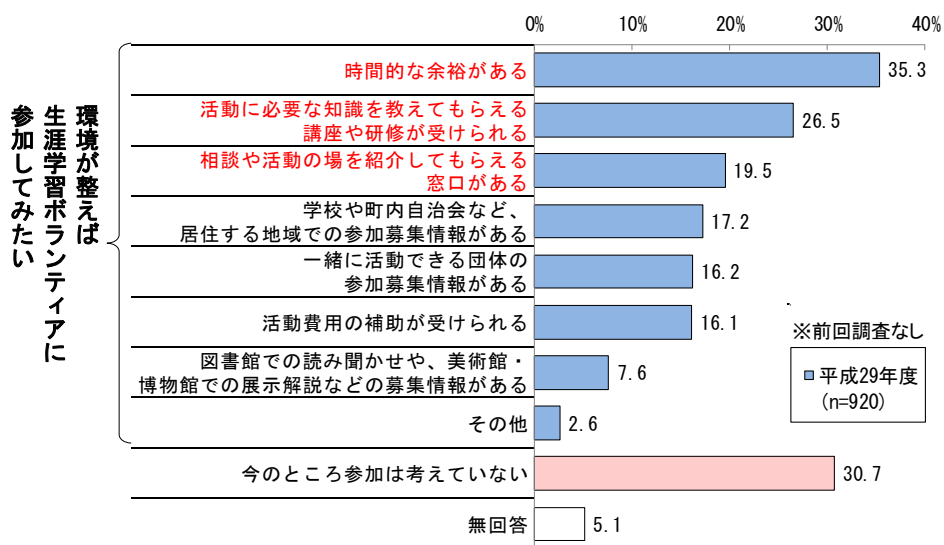
（４）生涯学習ボランティアについて

ア 生涯学習ボランティアの参加について【全体】【性・年代別】

問 あなたはどのような環境が整えば、生涯学習ボランティアに参加してみたいと思いますか。（複数回答）

「**時間的な余裕がある**」が35.3%と最も高い。

全般的に「**活動に必要な知識を教えてもらえる講座や研修が受けられる**」や「**相談や活動の場を紹介してもらえる窓口がある**」が高い。



60歳代から70歳代以上の高齢世代より、**20歳代から50歳代の現役世代の方が、参加の意向が強い傾向にある。**

